

食品の画像処理検査選別装置を開発 アイオ株式会社

開発の経緯

- 食品製造時には、様々な工程において異物が混入します。
- 本事業では、コンベアーなどの搬送装置にて連続的に搬送する途上で、カメラを設置しその画像(色調・サイズ・形状)を瞬時に照合し、製品の適否を判断し、異物を除去する装置を開発しました。

製品の特長

<製品名:HG-400>

- 混入する異物や不要グレードを画像処理にて際立たせ、搬送装置からの排出時にピンポイントで連続的に選別・除去します。
- 製品適否の設定は、備え付けのタッチパネルにて製品を見ながら簡単に設定できます。また、標準型選別装置としてエアガンを装備しており、製品にダメージを与えません。

導入事例

- 自然食品に混入する異物や、加工食品中のサイズ・色不良品など、人の目に限りなく近い選別能力を発揮するため、乾燥野菜、乾燥果実、パスタ、ふりかけなどの乾物食品メーカーを中心に年々受注を伸ばしています。



会社情報

企業名:アイオ株式会社

住所:広島県広島市南区皆実町4丁目1番14号

電話:082-251-1151

資本金:4,000万円

事業概要:食品事業、検査サービス事業、納品管理事業

代表者:吉永克己

URL:<http://www.a-i-o.co.jp/>

設立:昭和57年12月9日

従業員数:165名

SBIR補助金等概要

SBIR補助金等名:新事業創出等食品産業技術開発に係る補助金(平成14年度)

交付機関:農林水産省 <http://www.maff.go.jp/>

採択テーマ:赤外線及び紫外線を利用した乾燥食品の異物分離除去技術の開発